

協働事業相互評価書

事業名 スタディツアー～複雑化する社会課題を「協働」により解決するために～
団体名 認定NPO法人市民セクターよこはま
協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課
評価実施日 令和5年3月16日

1 協働事業の成果

協働・協業に取り組む市民活動団体や企業、行政等とのネットワークや事例に関する情報を有する中間支援組織と県が協働で事業を企画・運営したことで、社会・地域課題に取り組む企業や、協業・協働に取り組む企業や団体にも訪問先として参画してもらった形でツアーを実現することができた。

今年度は、企画当初からオンライン開催を前提に準備を進めた結果、ツアーを円滑に実施することができた。

2 協働事業における協議の状況

感染症対策を徹底しながら打ち合わせを定期的に行い、こまめに共有・相談し合うなど、対等に協議しながら企画・運営を進めることができた。訪問先の選定や広報の際に互いに協力して進めることができた。また、実施方法や進め方の検討の際も適切なタイミングで協議することができた。

3 協働事業における役割分担

当初に設定した役割分担のとおり滞りなく進めることができた。

4 その他

締切後も参加希望者があるなど定員を超えて申し込みがあり、おおむね盛況であった。全参加者26名中、NPO等市民団体16名に対し企業は9名と差が大きく、より多くの企業に参画していただけるような企画作り、広報展開を検討する必要がある。